

令和6年9月2日から5日 インターンシップの受け入れ

5日間だけでしたが、生産現場の重機による伐採、巻立、列状間伐、早生樹ユリノキ試験地、マツ枯れ(海岸林、高館山)、マツの樹幹注入、ナラ枯れ、造林検査、国有林境界の確認体験に加え、抵抗性マツ苗木、ペレット製造施設、木質バイオマス発電見学の機会もあり、「実際に現場を体験することができ森林の多面的な面を学べて良かった。」「造林請負の検査を体験し、大変さと、大切さが改めて解った。」等の感想が聞かれました。

今年は猛暑の大変な時期ではありましたが、ケガや体調を崩すことなく、無事終了しました。

